

事業所名

くろわーる療育園 愛子

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念	わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。				
支援方針	「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。 単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。 子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。				
営業時間	9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを経験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動中での交流。 	職員の質の向上	社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 				

事業所名

くろわーる療育園 愛子東

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。 単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。 子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 愛子駅前

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 かぎとり

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 にしたが

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。 単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。 子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 そうえん

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 はっさむ

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								

(別添資料1)

事業所名

くろわーる療育園 なんごう

くろわーる療育園
児童発達支援 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		わたし達は、子どもの成長は地域における社会福祉への貢献に繋がるとの理念に基づき、子どもの主体性と個性を大切に療育の場を提供することで、子ども達が将来、暮らしの中で可能な限り自己決定により自立した営みができるよう、子どもの可能性を伸ばすための支援を目指しております。何よりも子ども達にとって居場所であることを大切に、楽しさの中で「経験」「体験」「好奇心」「自主性」「達成感」を育む活動を目指しております。								
支援方針		「成長」と「自立」をテーマに、将来を視野入れた支援を実行します。単なる預かり施設ではなく、子ども達の可能性を伸ばす場所である努力をします。子ども達だけではなく、保護者の方々のご負担を軽減できるようサポートいたします。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意する他、個室を活用するなどして、お子さんが活動しやすい環境を作ります。 ・食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう支援します。 ・絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士が個別に合わせたスケジュールや支援計画を整え支援します。また、必要に応じて「SP感覚プロファイル」等で検査を行い、特性に応じた支援計画を提案します。 ・指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。 ・運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行い、遊びを通して体幹を鍛える支援を行います。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知テストWISC-IVとの相関性の高い検査ツールを使用し、「注意力」「言語力」「空間認識力」等にアプローチを行います。 ・パズル課題、見本合わせ課題、タブレットや絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等、言葉と結びつけながら学ぶ機会を作ります。 ・「応用行動分析」「適応行動分析」の診断ツールを使用し、効果的なプログラムを立案します。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 ・絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。 ・「LC-R言語・コミュニケーション発達スケール検査」を基にした言語発達支援プログラムを立案します。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別支援の中で、お子さんの強みをたくさんみつけて肯定的に働きかけることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。 ・活動や遊びの中でルールを学んだり、役割についての理解や状況に応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。 ・ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考え、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を動画や写真で報告し、保護者様の疑問や質問にお答えします。 ・困り事があった時には、保護者様がいつでも相談できる環境を整えます。 ・家庭での向き合い方や関わり方についての相談や助言等。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生と情報共有したりします。 ・就学予定の小学校にお子様の情報を伝えて連携を図ります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設や保育施設との交流。 ・学生ボランティアの活動を通し、地域活動の中での交流。 				職員の質の向上		社内外で定期的に研修へ参加する他、外部講師を招いての講習会を実施。児童発達支援管理責任者の育成の他、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップを目指した資格取得支援制度。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベント（お花見、七夕、縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、入学祝い） ・買い物体験（スーパー、ファーストフード店、ドラッグストア、雑貨店等） ・各種イベント（調理実習、外出体験等） 								